

赤堀はるな (パーカッシュショニ)

津嘉山裕 (ピアノ)

山内裕之 (ギター)

西窓子 (歌)

東金城友祥 (アルトサックス)

水藤 豊美 (フルート)

大沼由紀舞踊公演

猿 祥三 (ギター)

杣

「杣」 moku

細胞や組織の異常な配列によって現れた 特殊な木目
規則的な普通の木目と違い、

不規則な、不思議な模様である

2013年 11月2日 (土)

- ◆ 風公演 14:30開演 (14:00開場)
- ◆ 夜公演 19:00開演 (18:30開場)
- ◆ 場 所 滝谷「アップリンク・ファクトリー」
- ◆ チケット料金 (全席自由) ¥3,800/ペアチケット¥7,000

大沼由紀舞踊公演



大沼由紀

日本大学芸術学部卒業後、山川三太率いる銀テント「究竟頂」に入団、退団後アスペクト館にて芦川羊子、土方翼の教えを受ける。その後フラメンコに出会い、佐藤佑子に師事。

1992年渡西。マドリー、セビージャ、ヘレスにて研鑽を積み1994年帰国。

1999年東京中野にエストゥディオブレーニヤ設立。

2004年、2005年、2007年ヘレスよりアーティストを招聘し、大沼由紀舞踊公演“Espontánea”～フラメンコ、自然発生的な～を行う。

(2005年はスペイン舞踊振興マルワ財団の助成作品としての再演)

2007年マドリッドフラメンコフェスティバル“SUMA FLAMENCA”に
カンタオール瀧本正信、ギタリスト共に出演。

2011年エッセイ「心と身体を繋ぐ素」を、2013年エッセイ「ゆきがふる」を、月刊Paseoフラメンコに半年間連載。

毎年の渡西を繰り返しながら研鑽を積み、舞踊家としての可能性を探っている。

俵 英三

1982年渡西。以後20年に渡りセビージャ、ヘレスを中心に本場フラメンコの世界で活躍する。

2000年、長年務めたガイド通訳の仕事に終止符を打ち、再びギタリストとして活動を再開。

2002年ヘレスの大舞台フィエスタ・デ・オトニョ、2003年フェスティバル・デ・ヘレスに

外国人として初めて出演する。

また、エナル・デ・セビージャ、スマ・フラメンカの舞台にも日本人として初めて出演した。

現在は活動拠点を日本に移し、スペインからアーティストを招聘して

踊りの講習会の開催やライブ活動を勢力的に展開している。



小林 豊美

3歳からピアノ、聴音、リトミックを、11歳からフルートを始める。16歳の時にジャズに出会い、2003年に洗足学園音楽大学ジャズコースへ入学。ジャズフルート奏法をBob Zung氏に師事。コード理論、作曲、編曲、和声学、等も学ぶ。大学在学中から演奏活動をスタートし、2008年には、ボストンにあるバークリー音楽大学でのリサイタルでも演奏。



2012年夏には、ニューヨーク大学で行われたSIM summer programに奨学金を得て参加。これまでの参加作品は【KENTA TSUGAMI -BOZO&phonolite ensemble】上野 まな【Fairies】、ものんくる【飛ぶものたち、違うものたち、歌うものたち】等。リーダー作として、1st solo CD「そろそろ」、2nd CD「はなす」をリリースしている。

演奏活動だけでなく、ジャズフルートの啓蒙・後進の育成にも力をいれており、レッスン(フルート奏法、コード理論)に加え、2012年度より、母校である洗足学園音楽大学にて非常勤講師として、ソルフェージュのクラスを担当している。

西 容子

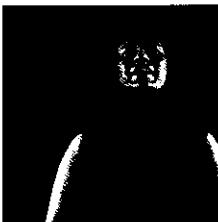
1999年より瀧本正信にカンテを師事。

スペインアンダルシア地方ヘレス・デ・ラ・フロンテーラのフラメンコに魅せられ、短期渡西を繰り返す。

名門ルビッチ一家の歌い手、エバ・ルビッチに師事しながら、フラメンコを探求している。

2008年DVD「自宅でクルシージョ7ー息づかいを身体へー」(大沼由紀編)に出演。

2012年、師である瀧本氏の還暦ライブ「El viento de Andalucia」において、
ドミンゴ・ルビッチ、エバ・ルビッチとの共演を果たす。



東金城 友洋

1985年12月26日生まれ。沖縄県出身。TVで見たサックスの演奏に感銘を受け、高校入学と同時に故・ポール石垣氏にサックス教法を師事する。洗足学園音楽大学ジャズコースに入学後、ジャズサックスを多田誠司氏に師事し、またジャズ理論、アレンジなどを学ぶ。在学中より、都内、神奈川を中心に活動し、卒業後は、自己のジャズバンドプロジェクト「Talkin'」を結成し都内を中心に演奏活動を続け、2012年3月には沖縄ツアーや好評を博す。



その他にも川上タケキササポートや、Tombo Orchestra、WEFUNKなど様々なセッションを重ねる傍ら、下北沢Colored Jamにてイベント「Talkin' Talkin」を主催する。共演者に谷浩章、岡部洋一、道下和彦、寺田正敏、ナカムラアキラなど(敬称略)櫻倉レオン「Urban Score」レコーディング参加。

オフィシャルブログ <http://ameblo.jp/talkintalkin/>

朱雀 はるな

神奈川県出身。コンセルヴァトリアル尚美卒業。

パーカッションを白石啓太氏、日比一宏氏、Giovanni Hidalgo、等に師事、クラシック、パーカッションを学ぶ。

現在フリーのパーカッショニストとして、ラテン音楽やフラメンコ、様々なジャンルのコンサート、

ライブに出演し、CDやDVDにも多数参加。

パーカッションクラスを神奈川各所、石川県金沢、静岡に持ち、指導にも力を入れている。

また音楽と健康プロジェクトYAMAHA公認ヘルスリズムファシリテーターでもあり、
全国各地開催されるプロジェクトに参加。Latin Carnival主催、学校演奏等で各地を回っている。



津嘉山 柏

沖縄うるま市出身。幼少より、父の影響でピアノをはじめる。

高校卒業後、神戸の甲陽音楽学院に入学、2006年に卒業。在学中にはボストンのバークリー音楽大学の奨学金試験をうけ、1万ドルの奨学金を獲得。しかしそのまま関西に残り、プロとして活動を始める。



関西では地元のコンテンポラリージャズビッグバンドであるグローバルジャズオーケストラに所属。

ライブ活動の他、神戸、大阪各地のホテルピアニスト、プライダルプレイヤーとしても活動。

現在では活動を東京に移し、オリジナル曲を中心としたライブ活動を精力的に活動中。作曲・音楽理論を

山内 裕之

1974年、北海道函館市出身。

10代の頃から編曲・作曲・音響の仕事を始める。

2003年、仕事で出会ったフラメンコに魅了されフラメンコギターを始める。

2004年渡西。ヘレスの巨匠、故パリージャ・デ・ヘレス氏に師事。

2008年から拠点を東京に移し、タブラオ、舞台などで活躍中。



音響 山内 裕之

証明 角本 敦

宣伝美術 秋山 煙子

2013年 11月2日(土)

鳳公演 14:30開演(14:00開場)

衣公演 19:00開演(18:30開場)

場所 路谷「アップリンク・ファクトリー」(Bunkamuraより徒歩3分)

Tel. 03-6825-5502 / www.uplink.co.jp 東京都渋谷区宇田川町37-18 トツネビル1階

UPLINK

